

2023年12月2日(土)
13:00▶16:15

対象 一般 (40名)

受講料 1,500円

申込期間 10月2日(月)～
11月24日(金)

「軍都」金沢
における
日露戦争の記憶

講師

能川 泰治

(人間社会研究域人文学系 教授)

金沢は、陸軍第九師団の司令部とその軍事施設が市内各地に配備された、軍都としての側面をもつ都市でした。そして、第九師団は日露戦争の主力部隊でもありました。そのため、日露戦争終結後に設定された3月10日の陸軍記念日には、金沢の市街地を舞台として日露戦争の勝利を祝う祝賀行事が毎年実施されてきました。興味深いのは、陸軍記念日の祝賀行事が、明治末・大正期から昭和期にかけてその内容を変化させていることです。それでは、どのような時代背景のもとで、どのような意図のもとに、祝賀行事は変化していったのでしょうか。この講座では、陸軍記念日祝賀行事が変化していくプロセスを丁寧に読み解くことによって、金沢の軍都としての性格と、人はどのようにして総力戦に動員されていくのかを、みなさんと共に考えたいと思います。

◆プログラム◆

13:00 ▼ 14:30	日露戦争と明治末期の 陸軍記念日祝賀行事
14:45 ▼ 16:15	大正・昭和初期の 陸軍記念日

お申込み・お問合せ



金沢大学先端科学・社会共創推進機構

〒920-1192 金沢市角間町

manabi@adm.kanazawa-u.ac.jp



Webでお申込み

金沢大学公開講座

検索

お申込みはコチラから



お電話でお申込み

TEL:076-264-5272・5273

*この講座は県民大学校と連携しています

本会場：金沢大学サテライト・プラザ

金沢市西町三番丁 16 番地



配信会場

*配信会場での受講は事前申込不要・受講料無料

LIVE 小松会場 (定員 10名)

小松市土居原町 10-10
こまつアズスクエア 1階
カブッキーランド
「カルチャールーム」

LIVE 珠洲会場 (定員 8名)

珠洲市上戸北方 1-9-2
すず市民交流センター 3階
(珠洲市役所向い)

むま止して

日念記軍陸